



岐阜県 安全・安心まちづくり情報

～ 第14号 ～ (平成25年11月)

「岐阜県安全・安心まちづくり情報」第14号をお届けします！

平素は「安全・安心まちづくり県民運動」にご尽力いただき、誠にありがとうございます。

(今号の記事内容)

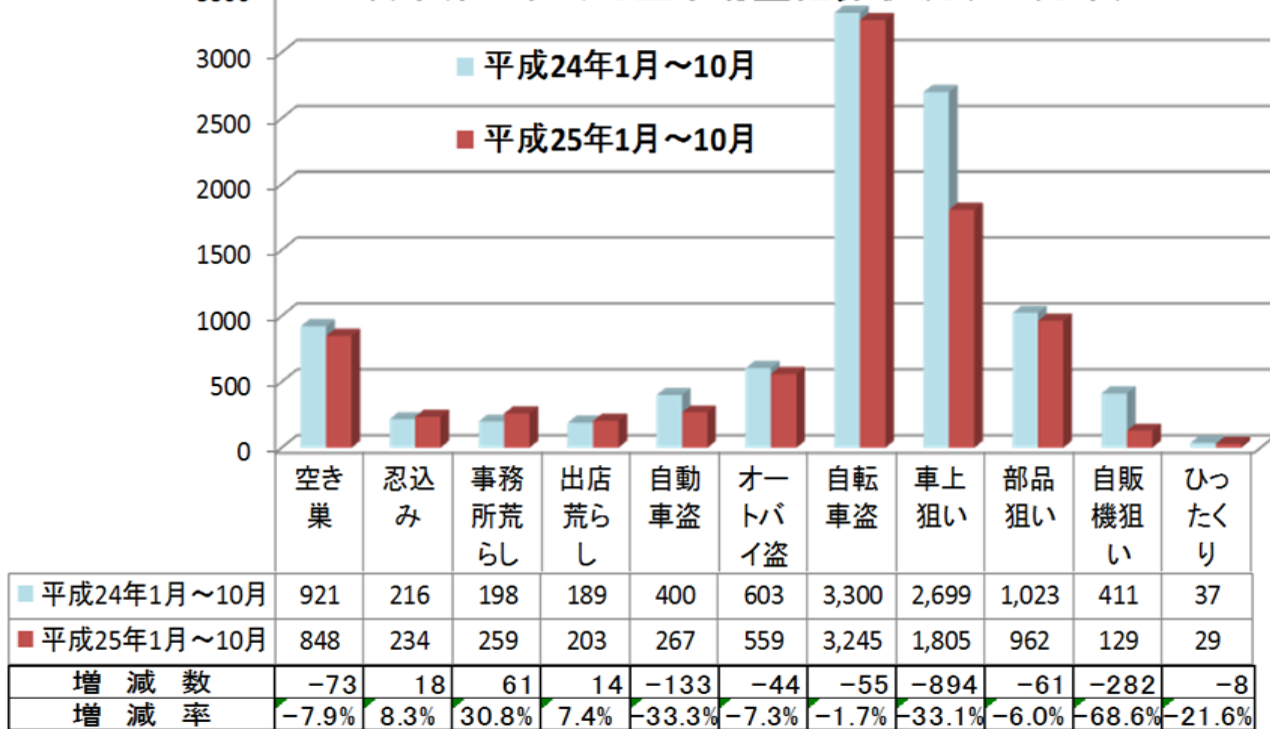
- 県内の犯罪情勢（10月末）について
- 「岐阜県安全・安心まちづくり県民大会」を開催しました
- 地域で活躍している仲間を紹介します
三輪南地区の安全を守る会(岐阜市)
- ユニークな防犯の取り組みを紹介します おSUN歩あるきたい(御嵩町)

平成25年度年末年始地域安全運動のお知らせ
～ゆく年くる年 みんなで守ろう 地域の安全～
期間 平成25年12月11日(水)
～平成26年1月5日(日)

県内の犯罪情勢(10月末)について 【統計値:岐阜県警察資料(暫定値)】

岐阜県における平成25年10月末の犯罪認知件数は19,054件で、前年対比▲1,723件(▲8.3%)と減少しました。また、窃盗犯総数も14,207件で、前年対比▲2,007件(▲12.4%)と減少しましたが、忍込み等は増加している状況です。間もなく年末年始地域安全運動が始まります。みなさんのより一層の防犯活動をお願いします。

岐阜県における主な窃盗犯罪状況(10月末)



- 忍込み 約8%増加
- 事務所荒らし 約31%増加
- 出店荒らし 約7%増加

「岐阜県安全・安心まちづくり県民大会」を開催しました！

平成25年10月9日(水)、羽島市文化センターみのぎくホールにおいて、「岐阜県安全・安心まちづくり県民大会」を開催し、地域安全活動に功績があった団体、事業者に対して、「岐阜県安全・安心まちづくり賞」の授与を行いました。

【受賞団体】

■ ボランティアの部

- ・日置江地域防犯パトロール連絡協議会(岐阜市)
- ・足近地域防犯パトロール隊(羽島市)
- ・本田見守り隊(瑞穂市)
- ・川合地域防犯パトロール隊(郡上市)
- ・付知地区老人クラブ連合会(中津川市)
- ・特定非営利活動法人 まちづくり山岡(恵那市)

■ フレンドリー企業の部

- ・東清株式会社 (中津川市)



■ 活動発表

表彰式の後、多治見自警団(多治見市)の市原公司さん(7班班長)と、柴田錦見さん(3班班長)に、自警団結成の経緯、活動方法等について発表いただきました。

■ 防犯落語

茂益亭蝶代(もましていちょうよ)さん(岐阜市)に、落語により、振り込め詐欺の防止について、身内にしか分からない「合言葉」をあらかじめ決める方法を、笑いを交えて紹介いただきました。

県内各地から多数ご参加いただき、ありがとうございました。
今後とも、安全・安心まちづくりにご尽力ください。

「リーダー養成講座」で32名の方が、修了証書を受けました。

平成25年6月22日(土)、7月27日(土)、8月24日(土)の3日間、美濃加茂市生涯学習センター 404研修室に於いて行われた、「安全・安心まちづくりリーダー養成講座」の全9講座を全て



受講された32名の方に、修了証書が授与されました。厳しい暑さの中、3か月間に渡り、熱心に受講いただき、まちづくりに関する理論的なことや、実際の現場で役立つようなパトロールの手法、防犯ボランティア活動にあたってのいろいろなノウハウなど、様々な幅広い内容について学んでいただきました。受講後のレポートについては、講座の更なる充実を図るための参考とさせていただきます。

地域で活躍している仲間を紹介します！

三輪南地区の安全を守る会

活動地域:岐阜市三輪南校区

結成年月日:平成18年10月

活動人数:298名(男性173人女性125人)

◎会長の宮川洋則さんにお伺いました。

【活動を始められたきっかけ】

平成18年6月に、小学生児童に対する不審者による声かけ事案が発生しました。学校職員、PTAで見守りを行いました但限界があり、自治会に協力を切望されました。これを機に各種団体にも協力をお願いして、平成18年10月に発足しました。“地域の子どもは地域で守る”をスローガンに活動しています。

【活動されている地域の特徴】

岐阜市の北東部地区で田園地区と新興住宅が、混在しています。里山や長良川も近くにあるなど、自然環境にも恵まれ、岐阜女子大学、聖マリア女学園など教育施設もあり、“住みよいまち”づくりの風土が感じられます。

【主な活動について】

○見守り、防犯パトロール等のほかに、各種団体と連携した活動を紹介しします。

- ・岐阜北警察署による防犯講習会を毎年6月に開催・・・自治会長、青少年育成会議委員、女性防火クラブ、日赤奉仕団、交通安全など地域の各種団体構成員約300名を対象
- ・小学校児童を対象に「子ども安全サミット」の開催・・・夏休み前に、警察官や消防署員による、防犯のためのアドバイス

【活動において工夫している点】

防犯活動を住民の皆さんと協力して行うことは、その先にある家族の“安心”に一步でも近づける活動だと考えています。働いている若い方は、夜間の「青パト」、ご年配の方は、自宅近くで「見守り」を実施するなど、地域づくり、地域の繋がりに一役できればと考えます。

【これからの目標や課題】

日本財団の「青パト」購入の助成事業や、岐阜市等の補助金により、安全を守るハード面の“ツール”が整備されつつあります。今後は“心の安心”を実感していただくため、更に安全を守る活動として、環境浄化活動に積極的に取り組んでいきます。

《日本財団の「青パト」車購入の助成事業》

日本財団では、「青パト」車購入の助成事業を行っております。年々、申請が増えており、承認されるのは、かなり難関となっておりますが、興味のある方はホームページを確認してください。

http://www.nippon-foundation.or.jp/what/projects/patrol_cars/

日本財団の荒木憲則さんは、「団体、住民、行政など、様々な機関が協力して安全なまちづくりを行っていることが、とても素晴らしいです。この車両を、防犯パトロールのみならず、『地域のコミュニティーカー』として役立てていただければ」と話されました。



《「青パト」出発式の様子》

ユニークな防犯の取り組みを紹介します！

近年、健康のためにウォーキングをする人が増えています。そんな健康志向を防犯に活かす取り組みを、御嵩町全体で7月から行っていますのでご紹介します。

おSUN歩あるきたい

青少年育成町民会議非行防止部会のメンバー 廣瀬吾郎さん、亀井卓也さん、渡辺清弘さん、奥村啓子さんに伺いました。

【活動を始められたきっかけ】

町内で、子どもに声をかけるなどの不審者情報が相次いだことをきっかけに、青少年育成町民会議で何か手を打つ必要を感じました。不審者撃退の看板設置などの意見もありましたが、「御嵩町らしい活動をしよう！」と検討を重ね、住民参加型の「おSUN歩あるきたい」を結成しました。

【御嵩町の特徴】

4地区(上之郷、御嵩、中、伏見)に大きく分かれ、大型店のある地区、人口が集中している地区、過疎的な地区があります。また、2つの高校があり、暗くなってからの下校が心配です。

【活動の内容】

町民に散歩をしてもらい、その際に子どもたちの様子も気にかけてもらいます。散歩の回数、距離、時間帯、コースなどはすべて自由です。町内8か所に24時間利用できるスタンプ台を設置し、1日1回押してもらう仕組みです。100個たると町長から表彰されます。参加申込は、町内の4公民館で行い、黄色の「おさんぽカード」を首にかけて散歩をもらうことで、子どもたちにも認識されます。

【活動を通じて期待すること】

町民が散歩することで、健康づくり、さらに医療費削減につながり、子どもたちの様子を気にかけることで、防犯につながり、住民同士があいさつをすることで、地域の絆づくりにもつながるなど、「一石何鳥」にもなります。10月には、参加者が300人以上、スタンプが100個たまった人も現れるなど、取り組みが町民に広がっています。

【問い合わせ】 御嵩町役場 生涯学習課 TEL 0574(67)2111



皆さまの活動の様子をご紹介させていただいております。
活動情報についての情報をお待ちしております。

安全・安心まちづくり県民運動～自分の地域の安全は、自分たちで守る～
岐阜県 環境生活部 環境生活政策課 地域安全室 地域・交通安全係
〒500-8570 岐阜市藪田南2-1-1
Tel 058-272-8205 Fax 058-278-2605
e-mail c11260@pref.gifu.lg.jp
<http://www.pref.gifu.lg.jp/bosai-bohan/bohan/hanzai-zero-machi/>